

# 地域ごとの取組事例 (新潟県佐渡市、宮城県石巻市)

---

平成26年3月19日

# 1. 佐渡市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

## <佐渡におけるクルーズ船誘致等による地域振興に向けた「対話の集い」開催概要>

- クルーズ船誘致等による地域振興のあり方について、地域の方々を考える場として、「対話の集い」を、クルーズ船誘致やみなとまちづくりによる地域振興の中心となる両津、小木、相川の3地域で開催。
- 次第はいずれの地域も①講師による講演、②地域代表による地元の動向・取組紹介を踏まえ、③出席者による対話・意見交換の3部構成とした。
- 参加者募集にあたっては、チラシ等を通じて地域住民にも広く周知を行った。



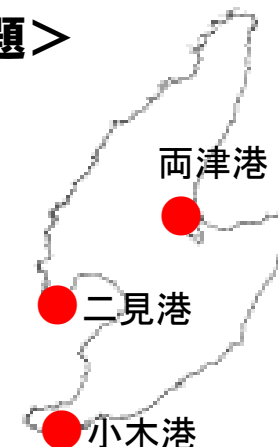
	両津地区(両津港)	小木地区(小木港)	相川地区(二見港)
開催日時	2013年11月7日(木) 16:00～	2013年11月22日(金) 18:00～	2013年11月26日(火) 16:00～
場所	佐渡島開発総合センター	マリンプラザ小木	二見集落センター
講師による講演内容	「クルーズ等みなとを活用した地域振興」 高田昌行氏 (国土交通省港湾局産業港湾課長)	「観光とクルーズについて」 後藤靖子氏 (国土交通政策研究所長)	「室蘭におけるクルーズ船寄港時の乗客歓迎の取組について」 白川皓一氏 (NPO法人羅針盤理事長) 「港湾におけるクルーズ振興に関する動向と乗客歓迎イベントについて」 箕作幸治氏 (北陸地方整備局港湾空港部 港湾空港企画官)
地域代表による地元の動向、取組紹介等	NPO法人みなと昭和館 代表理事 中川昌司氏	小木港利用協議会 副会長 木村英太郎氏	二見港利用促進協議会 事務局長 坂本久和氏

# 1. 佐渡市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

## <佐渡におけるクルーズ船誘致等による地域振興に向けた「対話の集い」論点と課題>

### ■クルーズ船の誘致・受入状況

- 佐渡市では、平成20年以降、3港合計で年間1~5回程度のクルーズ船受け入れを実施してきた。
- 平成25年度まで、両津地区は内航クルーズ、二見地区では外航クルーズを中心に寄港実績があるが、平成26年には小木地区でも「ぱしふいっくびいなす」の寄港が予定されており、関係者間でも機運・関心が高まってきている。
- 受入にあたっては、行政・観光協会が中心となって商工会や婦人会等への地域団体へ打診を行い、地域ぐるみでおもてなしの実施を行ってきた。民間のプレーヤーは、観光客の受入時に移動を担当する船やバスなどの、交通事業者が中心であったが、合併市町村の名残もあり、各地区・各事業者で個別に営業・受入活動を行っていた。



	両津地区(両津港)	小木地区(小木港)	相川地区(二見港)
	<b>内航クルーズ中心</b>	<b>H26以降、受入開始</b>	<b>外航クルーズ中心</b>
クルーズ船寄港実績(H20以降)	H20 内航1隻・外航1隻 H23 内航3隻 H24 内航1隻 H25 内航2隻 H26 2隻(予定) ※にっぽん丸、ぱしふいっくびいなす等	H26 2隻(予定) ※ぱしふいっくびいなす(予定)	H20 外航1隻 H21 外航2隻 H22 外航2隻 H25 外航3隻 H26 2隻(予定) ※クリッパーオデッセイ、ハンセアティック、飛鳥Ⅱ等

### ■「対話の集い」における議論

「対話の集い」での議論	内航クルーズ実績に加え、更なる大型客船誘致に向けた港湾拡充整備要望があったが、まず、誘致するターゲット設定の重要性が確認された。	H26年度のクルーズ船受入に向け高まる機運の中、鼓童等地域資源の活用や、クルーズ関係者が集い、つながり、情報共有を行う場の必要性が確認された。	例年の外航クルーズ船の受入環境整備に向け、島全体でのおもてなしの仕組みや、主体間の情報共有、意見交換の必要性が確認された。
-------------	--	---	---

### ■各地域での議論を踏まえた今後の課題

- 個別で誘致・受入を行うのではなく、島全体で情報共有する連絡会設立、場づくり等による連携体制の強化。
- 観光客の特性分析等に基づいた、戦略的なおもてなしの実施。
- クルーズ客を島内観光に誘導するための方策検討。

## 2. 石巻市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

### <石巻におけるクルーズ船誘致に係るニーズ調査とクルーズ客向けマップ制作の実施概要>

#### 【クルーズ客向けマップの作成】（目的と作成方針）

- 石巻市が復興支援で寄港しているクルーズ船を今後も定着させ、地域振興のツールとして活かしていくために、「乗船客目線」でかつ「海から見た視点」でのクルーズ乗船客向けパンフレットを作成する。
- クルーズ船社ヒアリング等も踏まえ、乗船客、クルーズ船社に役立つ情報、魅力ある情報を入れ込む工夫を盛り込む。

### <クルーズ船誘致におけるマーケット側の視点>

（クルーズ船社へのヒアリングより（2013年11月））

#### ①寄港前

- 自分の足で観光をしたいという方もかなりいるため、寄港までの間の口コミ情報、港からの所要時間などが情報提供されると良い。

#### ②お出迎え・お見送り

- 大漁旗を振っての出迎え、着岸時、大漁旗を掲げた船が併走してお出迎えがあればかなりインパクトがある。  
石巻（ブルーインパルスの訓練飛行）のような歓迎も強いインパクトがある。
- お見送りの際の花火（とりわけ、洋上の花火）は、乗船客の満足が高い。

#### ③オプションルツアー

- 特別感のあるおもてなしは重要である。（特別に開館、貸切の電車など、特別感を演出）
- 1日がかりのツアーでは、昼食に対するお客様の満足水準が高いため、提供する側は苦勞する。

ぱしふいっくびいなす石巻寄港時の歓迎の様子  
（平成25年9月10日）



誘致関係者による歓迎式典



観光PRブース



無料で振舞われた石巻特産のほたて焼き

## 2. 石巻市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

### <観光マップの構成とマップ作成時の主な留意点>

#### ①マップの構成とマップ作成時の主な留意点

##### ○表面：2市2町（石巻市、東松島市、女川町、松島町）の主な観光資源

\* 中島埠頭からの所要時間等明示      \* 海洋資源は絵を使って分かりやすく表示 等

##### ○裏面：石巻広域マップ・中心街マップ

\* 市内を案内するボランティアガイドの情報掲載      \* 石巻の特徴である「食」の情報を掲載  
\* 飲食施設、コンビニ、ATM等の情報など掲載 等

#### ②制作体制

\* 石巻市、東松島市、女川町、松島町      \* 東北地方整備局  
\* (株)街づくりまんぼう(石巻のTMO (Town Management Organization))      \* (株)松弘堂(マップデザイン協力)

### <オプションツアーの検討>

ツアー名	主な訪問先	ツアーの特徴
田代島 にゃんこ島への旅	田代島(石巻港よりフェリー)	猫の島として知られる田代島へのツアー
日本有数の漁場で釣り三昧	田代島(石巻港よりフェリー)	田代島周辺で釣りや釣果の刺身を楽しむ
プロカメラマンと一緒に撮る石巻の海、陸、そして空	石巻周辺海域	プロカメラマンの手ほどきを受け、石巻の写真を撮る。また石巻のB級グルメを楽しむ
かき養殖の発祥の地を訪ねて	石巻(荻浜、中瀬)ほか	かき養殖の歴史を学び、かきの美味しさを堪能
「東洋一の市場」石巻魚市場見学	石巻魚市場	石巻魚市場を見学し、震災復興の様子を知る
支倉常長ゆかりの地と海から見たサン・ファン号	月の裏、蛤浜、サン・ファン館(昼食、土産物店立ち寄り)	太平洋を往復した木造洋式帆船「サン・ファン・バウティスタ」の復元船の見学



# 2. 石巻市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

## <マップ(二市二町(石巻市、東松島市、女川町、松島町))>

**石巻市・東松島市・女川町・松島町 広域エリアマップ**

**市内エリア**

**クルーズ船 停泊地 (中島埠頭)**

**二市二町のおもな見どころ**

- サンファン館**  
1913年建築の洋館。現在はサンファン館として、サンファン号の乗組員が暮らす。館内には、サンファン号の歴史や乗組員の生活が展示されている。また、サンファン号の乗組員の生活が再現されている。サンファン号の乗組員の生活が再現されている。
- 金剛山**  
金剛山は、石巻市の中心部に位置する。山頂には、金剛山展望台があり、石巻市の街並みと太平洋を一望できる。また、金剛山には、金剛山神社がある。
- 航空自衛隊相模基地 (ブルーインパルス)**  
航空自衛隊相模基地には、ブルーインパルス隊が駐屯している。ブルーインパルス隊は、日本の空軍を代表する飛行隊であり、様々な飛行表演を行っている。
- 奥松島漁文村歴史資料館**  
奥松島漁文村歴史資料館は、奥松島漁文村の歴史を伝えるための資料館である。館内には、奥松島漁文村の歴史や文化に関する資料が展示されている。
- 田代島**  
田代島は、石巻市の南東部に位置する。島には、田代島展望台があり、石巻市の街並みと太平洋を一望できる。また、田代島には、田代島神社がある。
- 松島町**  
松島町は、石巻市の南西部に位置する。町には、松島町歴史資料館があり、松島町の歴史を伝えるための資料館である。館内には、松島町の歴史や文化に関する資料が展示されている。
- アジノバ(女川)のちやま**  
アジノバ(女川)のちやまは、女川町の観光名所である。ここでは、アジノバ(女川)のちやまの歴史や文化に関する資料が展示されている。



# 2. 石巻市におけるクルーズ船誘致の取組み事例

## <マップ(石巻市と石巻市内中心部)>



**石巻市内・中心街 観光マップ**

石巻特産「金華寿司」「金華井」味わえるお店

<p><b>味楽 味楽</b> 0211-26-00-66 0211-26-0011</p>	<p><b>錦川</b> 0211-34-1489 17:00-22:00 0211-34-1489 17:00-22:00</p>	<p><b>大もり屋寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>	<p><b>かやま寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>
<p><b>かやま寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>	<p><b>錦寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>	<p><b>錦寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>	<p><b>錦寿司</b> 0211-22-1100 11:00-22:00 0211-22-1100 11:00-22:00</p>



**中心**

**石巻市観光協会**

**石巻市観光協会**

**石巻市観光協会**



**市内**

**クルーズ船 停泊地 (中島埠頭)**

<p><b>石巻市 美味しい 食べログ</b></p> <p>石巻焼きそばの 味わえるお店</p>	<p><b>金丸街 居酒屋</b></p> <p>0211-26-12-04</p>	<p><b>山本屋</b></p> <p>0211-26-12-04</p>	<p><b>錦川 (竹の橋)</b></p> <p>0211-34-1489 17:00-22:00</p>	<p><b>赤十字会</b></p> <p>0211-26-12-04</p>
<p><b>石巻市 美味しい 食べログ</b></p> <p>石巻焼きそばの 味わえるお店</p>	<p><b>金丸街 居酒屋</b></p> <p>0211-26-12-04</p>	<p><b>山本屋</b></p> <p>0211-26-12-04</p>	<p><b>錦川 (竹の橋)</b></p> <p>0211-34-1489 17:00-22:00</p>	<p><b>赤十字会</b></p> <p>0211-26-12-04</p>

**いしのみまグルメ**

**八幡餅**

**海川**

### <観光マップの今後の展開と課題>

#### 【観光マップの今後の展開:クルーズ客向けマップとして活用】

##### (1) マップの活用方法

○本年度作成したマップについては、原則として、国内の主要クルーズ船社にデータ提供し、各社でクルーズ船利用者に配布してもらうことを想定している。

##### (2) 平成26年度に石巻に来航するクルーズ船での活用

○平成26年度に石巻に来航する予定のクルーズ船(最も早いのが5月に来航予定の「にっぽん丸」)の乗船客に配布ができることを目指す。

#### 【観光マップの今後の課題】

##### (1) データのメンテナンス

○石巻市をはじめ、各自治体は震災復興の途上であり、観光施設や店舗、公共施設などについては、移転、新設等などが続くものと考えられることから、マップの基本データの更新頻度、更新すべき内容について、具体策を検討することが必要である。

##### (2) クルーズ船乗船客の意見のフィードバックの仕組みづくり

○観光マップは、クルーズ船の乗船客の利用が第一義的な目的であることから、今後石巻に来航したクルーズ船の乗船客の意見については、フィードバックができる仕組みを検討する必要がある。